

滿鐵密檔

滿鐵機構（第一卷）17

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

目 录

业务活动（复命书）

- | | | |
|---------------------------------------|----------------|---|
| 1 * 抚顺千金牧场乳牛传染性流产预防注射复命书 | 兽疫研究所职员丰岛武夫 | 1 |
| 一九二七年五月十二日 | | |
| 2 * 安东鸭江牧场乳牛炭疽预防注射及意见复命书 | 兽疫研究所职员丰岛武夫 | |
| 一九二七年六月十三日 | | |
| 3 * 沈阳县吴家荒劝业公司收纳所管区内家畜实施紧急预防注射炭疽血清复命书 | | |
| 兽疫研究所技术助手岩下次人 | 一九二八年四月十三日 | |
| 4 * 劝业公司在新民县诺木浑及西公太堡的家畜补充注射炭疽预防液的复命书 | | |
| 兽疫研究所奥田金松、菊池贤一 | 一九二八年四月十八日 | |
| 5 沈阳县吴家荒等三个地方注射炭疽血清问题 | 兽疫研究所长→兴业部农务课长 | |
| 一九二八年四月二十一日 | | |
| 6 * 购买朝鲜牛调查复命书 内山新治 | | |
| 一九二八年九月二十八日 | | |
| 7 * 一九二八年度事业及研究概要报告 | 兽疫研究所 | |
| 一九二八年十二月开原及昌图发生猪霍乱情况调查及注射血清结果报告 | | |
| 8 彽疫研究所职员太田兵三等四人 | 一九二九年一月十日 | |
| 兽疫研究所职员太田兵三等四人 | 一九二九年一月十日 | |

9 *奉天附属地发生猪霍乱诊断及注射血清报告书 兽疫研究所职员太田兵三等三人

一九二九年一月十一日

10 *烟台猪霍乱预防治疗复命书 兽疫研究所准职员高桥长兵卫 一九二九年七月二十六日

11 *辽阳乳牛炭疽检查诊断及注射血清复命书 兽疫研究所职员丰岛武夫

一九二九年十一月三日

12 *熊岳城农业实习所饲养的牛注射预防牛疫复命书 兽疫研究所岩下次人

一九二九年十一月十二日

13 *预防治疗烟台猪霍乱复命书 兽疫研究所准职员高桥长兵卫

一九二九年十二月二十七日

14 关于畜牛接种牛疫预防液后增强免疫力的试验 兽疫研究所井上辰藏 「一九二九年」

15 *劝业公司吴家荒收纳所管区内发生炭疽情况及紧急预防注射复命书

兽疫研究所奥田金松、今井六郎 一九三〇年四月五日

16 报送奉天大星农场猪疫苗苗注射报告 兽疫研究所长→殖产部农务课长

一九三一年四月二十二日

附件：报告书 兽疫研究所持田勇、三好武文 一九三一年四月十三日

17 报送昌图发生炭疽及血清注射情况报告书 兽疫研究所长→殖产部农务课长

一九三一年六月二十六日

附件：复命书 兽疫研究所奥田金松、今井六郎 一九三一年六月十二日

- 18 *辽阳生田、片冈两农场的牛马进行炭疽预防注射及诊断鼻疽情况复命书
兽疫研究所技术员丰岛武夫 一九三一年八月二十日 195
- 19 奉天东亚劝业会社吴家荒农场发生炭疽病情况及注射血清复命书
兽疫研究所今井六郎 一九三一年九月十日 204
- 20 *在辽阳及烟台进行炭疽鼻疽预防注射并检查复命书 兽疫研究所技术员丰岛武夫
一九三二年八月二十五日 211
- 21 *东亚劝业公司吴家荒、诺木珲两农场家畜注射炭疽疫苗的复命书 兽疫研究所谷次人
一九三二年十月二十四日 218
- 22 熊岳城农业实习所饲养牛马注射炭疽预防疫苗复命书 兽疫研究所技术员丰岛武夫
一九三三年四月二十五日 231
- 23 *欧里饲养场托管牛及试验牛预防接种牛肺疫苗复命书 兽疫研究所技术员伊藤定隆
一九三三年十月十九日 235
- 24 *辽阳、鞍山、营口、大石桥、熊岳城及瓦房店的乳牛定期结核检查成果复命书
兽疫研究所技术员丰岛武夫 一九三三年十一月二日 238
- 25 奉天省复县内预防注射猪霍乱血清实施报告 兽疫研究所长→国务院实业部农矿司长
一九三三年十二月三十日 241
- 附件：复命书 兽疫研究所雇员依田八治 一九三三年十二月二十六日 266
- *欧里种羊场绵羊肺炎预防治疗复命书 兽疫研究所技术员谷口藏市 一九三四年三月十五日 336

- 27 报送（辽阳及烟台实施鼻疽检疫炭疽预防注射）复命书 兽疫研究所长→农务课长
一九三四年七月七日
附件：复命书 兽疫研究所林六郎 一九三四年六月十六日
342
- 28 报送（欧里附近托管牛的牛肺疫生菌预防注射效果调查）复命书
兽疫研究所长→农务课长 一九三四年九月五日
附件：复命书 兽疫研究所技术员伊藤定隆 一九三四年七月
357
- 29 报送（海拉尔地方流行牛疫状况调查）复命书 兽疫研究所长→农务课长
一九三四年十一月二十七日
附件：复命书 兽疫研究所技术员武末正义 一九三四年十一月十五日
358
- 30 派遣技术员之件 兽疫研究所长→辽阳农事试验场棉花试验地主任
一九三五年四月四日
附件：复命书 兽疫研究所技术员武末正义 一九三四年十一月十五日
374
- 31 普兰店鹰野农园绵羊、狂犬病预防注射实施状况报告 兽疫研究所依田八治
一九三五年四月二日
附件：辽阳满铁农事试验场棉花试作场鼻疽检疫实施状况报告 兽疫研究所依田八治
一九三五年四月八日
380
- 32 报送（兴安西省林西县黑山头种羊场羊痘预防）复命书 兽疫研究所→地方部农务课长
一九三五年七月十三日
附件：复命书 兽疫研究所技术员武末正义 一九三五年六月二十二日
384
- 391 390 384 381 380 374 373 358 357 342 341

33 报送羊痘预防接种复命书复印件 兽疫研究所长→地方部农务课长
 一九三五年八月二十一日

附件：复命书 兽疫研究所嘱托本村一郎 一九三五年八月十日

34 *辽阳、鞍山、营口、大石桥、熊岳城及瓦房店的乳牛结核病定期检查复命书
 兽疫研究所技术员丰岛武夫 一九三五年十一月八日

35 报送畜牛结核病定期检查实施复命书 兽疫研究所→地方部农务课长
 一九三五年十一月十三日

附件：报告书 兽疫研究所技师奥田金松 一九三五年十一月二日

36 *双庙子炭疽发生情况调查复命书 兽疫研究所林六郎 一九三六年三月

37 *对辽阳烟台苜蓿栽培组合成员饲养的牛马进行炭疽预防并鼻疽检疫实施复命书
 兽疫研究所林六郎 一九三六年四月二十八日

38 在北满地方进行的炭疽皮内预防注射实况视察复命书 兽疫研究所技术员田岛嘉雄
 一九三六年五月二日

39 抚顺赛马俱乐部马匹鼻疽补体结合反应检查复命书 兽疫研究所松尾英麿、新田千吾
 一九三六年十二月十日

40 *达尔汉种畜场羊流产调查复命书 兽疫研究所职员渡部成三 一九三七年一月二十八日

41 *辽阳及烟台牛马炭疽预防注射及鼻疽检疫实施状况复命书 兽疫研究所林六郎
 一九三七年五月十八日

目 錄

業務活動(復命書)

1 * 撫順千金牧場乳牛傳染性流產予防注射復命書 獸疫研究所職員豊島武夫

昭和二年五月十二日..... 1

2 * 安東鴨江牧場乳牛炭疽予防注射並意見復命書 獸疫研究所職員豊島武夫 昭和二年六月十三日..... 8

3 * 濬陽縣吳家荒勸業公司収納所管内ノ家畜ニ炭疽血清ノ緊急予防注射ヲ実施復命書

昭和三年四月十三日..... 20

4 * 新民縣諾木渾及西公太堡在勸業公司所有ノ家畜ニ炭疽血清ノ予防注射ヲ追施復命書

昭和三年四月十八日..... 29

5 * 濬陽縣吳家荒外二ヶ所炭疽血清注射ノ件 獸疫研究所長→興業部農務課長

昭和三年四月二十一日..... 35

6 * 朝鮮牛購入ノ調査復命書 内山新治 昭和三年九月二十八日..... 43

7 * 昭和三年度ニ於ケ実施シタル事業及研究ノ概要報告 「獸疫研究所」..... 48

8 * 昭和三年十二月開原及昌団ニ發生セシ豚コレラ調査並血清注射成績報告

昭和四年一月十日..... 78

9 * 奉天附屬地鉄西二發生セシ豚コレラ診斷並血清注射報告書 獸疫研究所職員太田兵三等三人

昭和四年一月十一日..... 96

- 10 * 煙台ニ発生セシ豚コレラ予防治療復命書 獣疫研究所準職員高橋長兵衛
昭和四年七月二十六日 103
- 11 * 遼陽ニ発生セル乳牛ノ炭疽検診並血清注射復命書 獣疫研究所職員豊島武夫
昭和四年十一月三日 106
- 12 * 熊岳城農業実習所ノ飼養牛ニ対スル牛疫予防注射復命書 獣疫研究所岩下次人
昭和四年十一月十二日 115
- 13 * 煙台ニ発生セル豚コレラ予防治療復命書 獣疫研究所準職員高橋長兵衛
昭和四年十二月二十七日 119
- 14 牛疫予防液接種牛ノ病毒侵入後ニ於ケル免疫力ノ増強ニ関スル試験
獣疫研究所井上辰蔵 「昭和四年」 125
- 15 * 紡織業公司吳家荒収納所管内ニ於ケル炭疽発生状況並緊急予防注射成績復命書
獣疫研究所奥田金松、今井六郎 昭和五年四月五日 131
- 16 奉天大星農場ニ於ケル豚疫ワクチン注射報告送附ノ件 獣疫研究所長→殖産部農務課長
昭和六年四月二十二日 158
- 別紙：報告書 獣疫研究所持田勇、三好武文 昭和六年四月十三日 159
- 17 昌図ニ於ケル炭疽発生状況並血清注射報告書送附ノ件 獣疫研究所長→殖産部農務課長
昭和六年六月二十六日 166
- 別紙：復命書 獣疫研究所奥田金松、今井六郎 昭和六年六月十二日 167

18 * 遼陽生田、片岡両農場ノ牛馬二対スル炭疽予防注射及鼻疽診断復命書

獣疫研究所技術員豊島武夫 昭和六年八月二十日.....
195

奉天東亞勸業株式会社吳家荒農場ニ於ケル炭疽發生狀況並血清注射復命書

獣疫研究所今井六郎 昭和六年九月十日.....
204

20 * 遼陽及煙台ニ於ケル炭疽鼻疽予防注射並検疫復命書 獣疫研究所技術員豊島武夫

昭和七年八月二十五日.....
218

21 * 東亞勸業公司吳家荒、諾木琿両農場ニ於ケル家畜ノ炭疽予防注射復命書

獣疫研究所谷次人 昭和七年十月二十四日.....
231

22 * 熊岳城農業実習所飼養ノ牛馬二対スル炭疽予防注射復命書 獣疫研究所技術員豊島武夫

昭和八年四月二十五日.....
235

23 * 欧里飼養場ノ預託牛及試驗牛二対シ牛肺疫予防接種復命書 獣疫研究所技術員伊藤定隆

昭和八年十月十九日.....
238

24 * 遼陽、鞍山、營口、大石橋、熊岳城及瓦房店ノ乳牛定期結核検査成績復命書

獣疫研究所技術員豊島武夫 昭和八年十一月二日.....
241

25 奉天省復県下ニ於ケル豚コレラ血清予防注射実施報告ノ件

獣疫研究所長→國務院実業部農錦司長
昭和八年十二月三十日.....
266

別紙：復命書 獣疫研究所雇員依田八治 昭和八年十二月二十六日.....
267

別紙：復命書 獣疫研究所雇員依田八治 昭和八年十二月二十六日.....
267

- 26 * 欧里種羊場ニ出張ヲ命セラレ綿羊肺炎研究事務ト免疫血清注射復命書
獣疫研究所技術員谷口藏市 昭和九年三月十五日.....
336
- 27 (遼陽及煙台ニ於ケル鼻疽検疫炭疽予防注射実施)復命書送付ノ件 獣疫研究所長→農務課長
別紙：復命書 獣疫研究所林六郎 昭和九年六月十六日.....
342 341
- 28 (歐里附近ノ預託牛ニ対シ牛肺疫生菌予防注射効果ノ調査)復命書送付ノ件
別紙：復命書 獣疫研究所技術員伊藤定隆 昭和九年七月七日.....
357
- 29 (ハイラル地方ニ流行セル牛疫状況調査)復命書一部送付ノ件 獣疫研究所長→農務課長
別紙：復命書 獣疫研究所技術員武末正義 昭和九年十一月二十五日.....
358 357
- 30 技術員派遣方ノ件 獣疫研究所長→遼陽農事試験場棉花試験地主任 昭和十年四月四日.....
別紙：遼陽満鉄農事試験場棉花試作場鼻疽検疫実施状況報告 獣疫研究所依田八治
昭和十年四月二日.....
373
- 31 普蘭店鷹野農園ニ於ケル綿羊、狂犬病予防注射実施状況報告 獣疫研究所依田八治
昭和十年四月八日.....
381
- 32 (興安西省林西県黒山頭種羊場ニ於ケル羊痘防疫)復命書送付ノ件 獣疫研究所長→
地方部農務課長 昭和十年七月十三日.....
384 390

- 別紙：復命書 獣疫研究所技術員武末正義 昭和十年六月二十二日.....
 33 羊痘予防接種復命書写送付ノ件 獣疫研究所長→地方部農務課長 昭和十年八月二十一日.....
 別紙：復命書 獣疫研究所嘱託本村一郎 昭和十年八月十日.....
 34 *遼陽、鞍山、營口、大石橋、熊岳城及瓦房店ノ乳牛結核病ノ定期検査復命書
 獣疫研究所技術員豊島武夫 昭和十年十一月八日.....
 35 畜牛結核病定期検査施行復命書送付ノ件 獣疫研究所長→地方部農務課長
 獣疫研究所技術員豊島武夫 昭和十年十一月十三日.....
 別紙：報告書 獣疫研究所技師奥田金松 昭和十年十一月二日.....
 36 *双廟子ニ於ケル炭疽發生狀況調査復命書 獣疫研究所林六郎 昭和十一年三月.....
 37 *遼陽、煙台ニ於ケル「ルーサン」栽培組合員ノ飼養牛馬ニ対シ炭疽予防注射並鼻疽検疫
 実施復命書 獣疫研究所林六郎 昭和十一年四月二十八日.....
 38 北滿地方ニ於ケル炭疽皮内予防注射実況視察復命書 獣疫研究所技術員田嶋嘉雄
 昭和十一年五月二日.....
 39 *順撫競馬俱樂部競走馬鼻疽補体結合反応検査復命書 獣疫研究所松尾英麿、新田幹吾
 昭和十一年十二月十日.....
 40 *達爾漢種畜場ノ羊流產調査復命書 獣疫研究所職員渡部成三 昭和十二年一月二十八日.....
 41 *遼陽及煙台ニ於ケル「ルーサン」栽培組合員ノ飼養牛馬炭疽予防注射並鼻疽検疫実施状況復命書
 獣疫研究所林六郎 昭和十二年五月十八日.....

南滿洲鐵道株式會社



控

復命書

昭和二年五月十二日

奉天獸疫研究所

職員 豊島武夫

小職義

昭和二年四月三十日及全年五月十日兩日撫順千金牧場乳牛傳染性流產豫防液注射ノ爲メ出張致候顛末別紙ノ通り及復命候也

獸疫研究所長殿





（卑見）

從來撫順千金牧場ニ於ケル妊娠乳牛ノ屢々流產スルコトハ富業者ノ苦シキ經驗談ニ徵シテモ明ラカナル力果シテ本病力傳染性ナルヤ否ヤニ就テハ未タ嘗テ何人モ之ヲ檢索セシモノ無ク從而盧シク其ノ慘狀ヲ拱手傍観自然ノ儘ニ拋擲スルノ狀態ニ在リキ。元來畜主ノ本病ニ對シ恐怖トスル所ハ（一）產犢ヲ得サルコト（二）泌乳量ノ減退及乳期ノ短縮（三）流產及屢々發情セサルコト（四）不妊症ニ陥入り易キコト之レナリ。第一表ニ示スカ如ク當場ニ於テモ石川號、松音號、川柳號ノ三頭ハ實ニ不妊症牛ノ取扱ヲ受ケツツアルモノニシテ又「第一ヘンリー號」及「タマトル力號」ノ二頭ハ流產及全ク發情無ク拾八頭ノ乳牛中廢牛ニ該當スル



南 滿 洲 鐵 道 株 式 會 社

モノ實ニ五頭ヲ計上ス然モ此ノ捨八頭中ヨリ新購入ノ四頭ヲ控除スレハ優ニ參分ノ一以上ノ損失ト云ハサルナカラス

搾乳場經營者ノ最モ考慮ヲ要スル所ハ如何ナル方法ニ依而然モ經濟的ニ豊富ナル乳量ヲ搾取シ得ルヤニアリ會社當事者並ニ指導監督者タルモノ宜シク茲ニ意ヲ注キ適當ノ救護策ヲ講スルコトノ急務ナルヲ信ス

當牧場管理者曰ク「結核病恐ルニ足ラス我等ノ經營難ヲ招來セルハ實ニ此ノ牛ノ流產症ナリ」ト此ノ言洵ニ同情ニ堪ヘス
奥田當所職員ニヨリ初メテ滿洲ノ乳牛ニバング氏流產菌ニ因ル傳染性流產症ノ存在ヲ證明スルニ至リタルカ尙ホ關東州内並ニ附屬地内ノ各牧場ニ本病ノ傳播發生無キヤ亦其ノ被害實況等



南 满 洲 鐵 道 株 式 會 社

チ 詳細ニ調査スルコト極メテ緊要ニシテ其ノ結果ハ必スヤ當業者ニ裨益スル所多大ナラント愚考ス

當場乳牛拾八頭中豫防液注射ヲ實施セルモノハ捨壹頭ニシテ分娩眞近ノモノハ危險ヲ伴ヒ易キニヨリ之レヲ中止シ既ニ流產セルモノハ豫防注射ノ必要^ヲ認メサリシヲ以テ可成注射ヲ見合スコトトセリ

本豫防液注射後相當ノ局處反應ヲ伴ヒ易キモノナルモ畜主ノ談ニヨレハ第一回注射後ハ幸ニサシタル異常ナカリシト・尙詳細ハ左表ニ示スカ如シ



社會式株道鐵洲滿南

社會式株道鐵洲滿南

10 第二極光	9 第三日高	8 松	7 ドローラン	6 第一ヘホルス	5 蒙古	4 石川	3 ゾーリカ	2 ゾーリカ	1 アシア	號名	稱種	編年齡	體尺	產地	年齡	月入	同流產數	正產數	最近ノ植付年月日	既往產年月	第回重注射回	隔日數	記事
雜 ホル スタイン	エ アシア 雜	ホル スタイン	エ アシア 雜	ホル スタイン	蒙古 雜	ホル スタイン	ゾーリカ	ゾーリカ	アシア	ルシンメンター	種	年齡	體尺	產地	年齡	月入	同流產數	正產數	最近ノ植付年月日	既往產年月	第回重注射回	隔日數	記事
九 四五	一三 四二	六 四六	八 四五	七 四大連	四、九 撫順	一三 四四	八四三	八四三	四四	七 四四	七 年齡	年齡	年齡	年齡	月入	同流產數	正產數	最近ノ植付年月日	既往產年月	第回重注射回	隔日數	記事	
大 正 七	一 五正	一 五三	一 五三	一 五三	○	一 三二	大正	大正	一 四七	一 四七	一 年齡	年齡	年齡	年齡	月入	同流產數	正產數	最近ノ植付年月日	既往產年月	第回重注射回	隔日數	記事	
○	○	○	一	一	○	○	一	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一	一	一	○	○	一	一 七	昭和 一七	昭和 一八	昭和 一〇	昭和 一七	昭和 一七												
大 正 二〇	一 五九	二 和	三 昭和	一 五 一〇	大 正	一 五 一〇	大 正	一 五 一〇	一 五 一〇														
一 五六	一 五五	一 四四	一 五七	一 五七	一	一 五一	一 四一	一 四六	一 四五	一 五一	一 五一	一 五一											
○	○	○	一 五七	一 五七	○	一 五七	○	一 五四	一 五一〇	一 五三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	五 〇	○	○	五 〇	五 〇	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
○	●	八 〇	○	○	八 〇	八 〇	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一	●	一 〇	一	一	一 〇	一 〇	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
妊娠 中止 ス	妊娠 七ヶ月中 ニ付豫防液 注射	不 妊娠	妊娠 六ヶ月目ニ 流産	妊娠 情ナシ	妊娠 六ヶ月目ニ 流産、 流産	妊娠 六ヶ月目ニ 流産																	

(光明導行館)

(光明導行館)